

2017年11月11日(土) 中国新聞

障害児に運動教室 第48回「博報賞」贈呈式

HBG 重度・重複障害児スポ・レク活動教室

「はなまるキッズ」受賞

広島文化学園大学

人間健康学部開設準備室 加地信幸准教授

(27) 社会 16版 2017年(平成29年)11月11日(土曜日) 中国新聞

障害児に運動教室 博報賞

広島県坂町「はなまるキッズ」受賞



成田理事長から賞状を受け取る加地代表

小中学生の教育で模範となる授業や地道な活動を続ける団体・個人を表彰する「博報賞」の贈呈式が10日、東京都内であった。広島県

坂町のボランティア団体「HBG重度・重複障害児スポ・レク活動教室」「はなまるキッズ」など計10の団体・個人が受賞した。

特別支援教育部門で選ばれた「はなまるキッズ」は2007年4月から、身体と知的の両方に重い障害のある子どもを支援。障害者が参加しやすいスポーツを独自に開発し、月1回の運動教室で実践している。審査委員からは、活動の継続性や子どもの主体性を重視している点が評価された。

式では加地信幸代表(46)が、主催者の公益財団法人博報児童教育振興会(東京)の成田純治理事長から賞状を受け取った。加地代表は「栄えある賞。研究と実践を続け、広島発で支援の輪を広げたい」と話していた。

中国地方では他に、浜田

市立弥栄中が国語・日本語教育部門で、島根県奥出雲町教委や小学校でつくる町文化体験実行委員会が日本文化理解教育部門でそれぞれ受賞した。(河野揚)

